



学校便り

平成 22 年 7 月 16 日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

6月の参観懇談、ありがとうございました

先月実施しました低・中・高学年別参観懇談では、多くの方にご参観いただき、また、授業を観られた感想を書いていただき、ありがとうございました。次の日、さっそく子どもたちに感想を読んで聞かせました。ほとんどの感想が、子どもたちにとってプラスの評価のことが書いてあり、一人一人の自信につながったのではないかと思います。心から感謝いたします。これからの参観授業でも実施したいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

【2年1組 感想より】

・授業参観、ありがとうございました。途中から見ましたが、楽しく考えながら進む授業で、自分の意見と友達の意見を比べることや、新しい発見もあり、充実していたと思いました。一年生とは違うなあ！やっぱり！！班の中ではなかなか意見がまとまってなくて発表ではどうなることやらと思いましたがさすが先生、ナイスフォローでした。素敵です。

【5年1組 感想より】

・今日、社会の授業を参観しました。みんなとても頑張って発表しているのに感心しました。
・漁業の話が身近な内容だった事もあったのか、とても元気よく発表していました。
・子ども達が一生懸命前を見て聞き、手を挙げている姿は、さすが、5年生ですね。先生方の努力のおかげと思います。
・みんなとてもよく集中して、きちんと意見を言えていたのが良かったです。まとめカードで学習したことがしっかり頭のなかに入るのよいと思いました。先生の授業はうまい！！

「自分大好き！ 友だち大好き！ 学校大好き！ 広瀬っ子」

・学校からの帰り道、雨にぬれるサッカー帰りの3～4年生の男の子がいたので、傘に入れてあげ中広大橋を渡りました。その子は右に曲がりましたが、その時、おじぎをして大きな声で「ありがとう。」と言ってくれました。
・じゃんぼけの帰り、学校を出るときに、3～4年生の女の子が大きい門を開けてくれ、車が出るのを待って、閉めてくれました。
・じゃんぼけの開設式に手品を披露してくださった反田さんが、広瀬の児童はすごく純粋で素直に感動してくれたと言っておられました。あきたり、「それ、しっとるよ。」と言ったりせず、最後までよく見ていたとのこと。（じゃんぼけスタッフ・石崎さんより）

6年生が万引き防止教室を受けました

7月15日、広島中央警察署生活安全課の少年育成官と少年補導協助員のみなさんと、6年生対象の万引き防止教室を開いてくださいました。今回は、多くの保護者の方にもご参加いただきました。まず、教職員による寸劇をみました。万引きをした子ども役の内藤先生と平井先生の演技は、迫真のものでした。また、万引きをされている店の気持ちをお話してくださったローソン広島寺町店の藤井さんのお話も子どもたちには、とても分かりやすかったです。「どのようにすれば、万引きをしなくてすむだろうか」を一人一人が考え、みんなの前で発表しました。保護者のみなさまにも「我が子に万引きをさせない手立て」を考えていただきました。とても有意義な会になったと思います。ありがとうございました。



平和集会をしました

7月9日、全校で平和集会をしました。みんなで「アオギリのうた」を歌った後、2年生と6年生が平和アピールをしました。どちらも素晴らしい発表でした。



※2年生



※6年生

その後縦割り班に分かれ、みんなで折りづるを折りました。8月3日の慰霊祭にささげる折りづるです。低学年は高学年のお兄さん・お姉さんに教えてもらいながら、一生懸命、折っていました。

